

ノーベル経済学賞・ジョセフ・スティグリッツ教授と議論する

グローバル化する 世界とアフリカ

—SDGsの達成に向けて

開催日時:

2019.8.27(火) 14:00～16:00
(開場13:30)

開催場所: 明治大学駿河台キャンパス アカデミーホール(アカデミーコモン3F)

第7回

アフリカ開発会議

TICAD7

プレ・イベント

Pre - TICAD7 Event:
Globalization and Achieving the SDGs in Africa

事前
登録制

イベント内容

グローバル化の進展とともに世界的に国内での格差の拡大、国と国の間での格差の両面が問題となってきた。特に世界的にはアフリカがどのように経済発展するかが課題である。スティグリッツ教授はイノベーションと「ラーニング」(生産性を向上させるための学習)が経済発展の源泉であると論じている。そして日本の高度経済成長を可能にした要因であったとも議論している。「ラーニング・ソサエティ」を築くことが先進国での格差拡大を食い止め、アフリカの経済発展をも実現するカギとなるのかセミナーを通じて議論を深めます。

TICAD7パートナー事業

明治大学 × JICA
× コロンビア大学
白熱教室

プログラム

基調講演: ジョセフ・スティグリッツ教授(コロンビア大学)

挨拶: 明治大学学長 土屋恵一郎
JICA研究所副所長 藤田 安男

パネル・ディスカッション:

ジョセフ・スティグリッツ教授(コロンビア大学)
世界銀行(調整中)
国連開発計画(調整中)
アクバル・ノーマン教授(コロンビア大学)
島田剛准教授(明治大学、JICA研究所、コロンビア大学)

閉会の辞: 明治大学情報コミュニケーション学部長 大黒岳彦

※日本語/英語(同時通訳)
※会場の都合上、途中入退場はお断りする場合があります。
※取材のため会場内に外部メディアのカメラや撮影チームが入る可能性があります。

主催 明治大学/国際協力機構(JICA)/コロンビア大学



講師紹介

ジョセフ・スティグリッツ(Joseph E. Stiglitz)/コロンビア大学教授。1943年生まれ。クリントン政権の大統領経済諮問委員会委員長、世界銀行チーフエコノミストなどを歴任。2001年、「情報の経済学」に関する研究でノーベル経済学賞を受賞。行動する経済学者としても知られ、世界各地を巡りながら経済の現状を冷静に分析する。近著に「スティグリッツのラーニング・ソサエティ(東洋経済)」

